

トピックス

「新技術説明会」を開催しました

鉄道総研は、独立行政法人科学技術振興機構（JST）との共催で、「新技術説明会」を平成25年2月19日にJST 東京本部別館ホール（東京・市ヶ谷）にて開催しました。

「新技術説明会」は、JSTの事業のひとつである「知的財産の活用支援」の一環として開催されているもので、大学、公的研究機関、JSTの各種事業により生まれた研究成果

の実用化を促進するため、企業に対し研究者自ら実用化を展望した成果の発表を行う、というものです。鉄道総研としては今回が初めての説明会となりました。

今回の説明会では、電力・超電導分野の新技術として以下の発表を行いました。



「シアノアクリレート樹脂を用いた希土類系高温超電導コイル含浸技術」

浮上式鉄道技術研究部 低温システム研究室
 研究員 水野 克俊

「モバイル高温超電導磁石の開発」

浮上式鉄道技術研究部 低温システム研究室
 主任研究員 小方 正文

「鉄道総研における電力技術に関する研究開発」

電力技術研究部 部長 奥井 明伸

「電力貯蔵装置の制御システム」

電力技術研究部 き電研究室
 副主任研究員 小西 武史

「高速用電車線の構造」

電力技術研究部 電車線構造研究室
 研究室長 清水 政利

「鉄道用超電導ケーブルの開発と今後の展開」

材料技術研究部 超電導応用研究室
 研究室長 富田 優

「高温超電導材で製作した小型マグネットの開発」

材料技術研究部 超電導応用研究室
 研究室長 富田 優

今回の説明会には148名の方にご来場いただき、盛況のうちに終了しました。